

# つながる千葉



つながるライフスタイル

千葉から新しい価値を

# つながるライフスタイルの提案

単なる空き施設から  
『つながるベース』へ

マルシェ  
スーパー  
コンビニ

託児所  
学童保育  
学習センター

医療施設  
(都市部病院  
の出張所)

高齢者の経験を  
活かした  
アドバイザー業務

子育て中の  
女性が働きや  
すい環境

コワーキングス  
ペース

大企業のサテラ  
イトオフィス

スポーツジムな  
どのリラクゼー  
ション施設

<ベースの価値>

- ・短期的には、多様な活動の場を個に提供する
- ・中長期的には、ここに集まる多様な人材がつながることで、新しい価値の発見へ

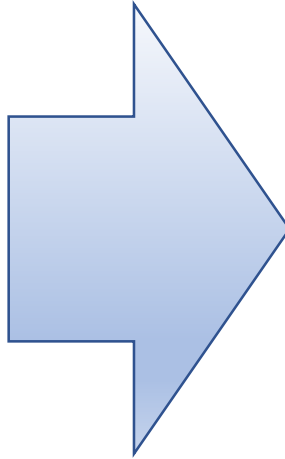
# 子供でつながるライフスタイルの提案

それぞれが抱える  
悩み（課題）

多忙・・・

退屈・・・

孤独・・・



『子供でつながるベース』

学校以外  
の学び場

安心して働  
ける環境

経験・知識  
の活用

<ベースの価値>

- ・ 個々の課題を解消。
- ・ 子供たちは、 爺婆の経験・知識に触れ、各種プログラムに参加することで、学校とは異なる学びを体験し、豊かな人間性を育む。
- ・ 高齢者が活躍する街、子育てと仕事を両立できる街、 地域住民の交流が盛んで活気のある街へとなる。

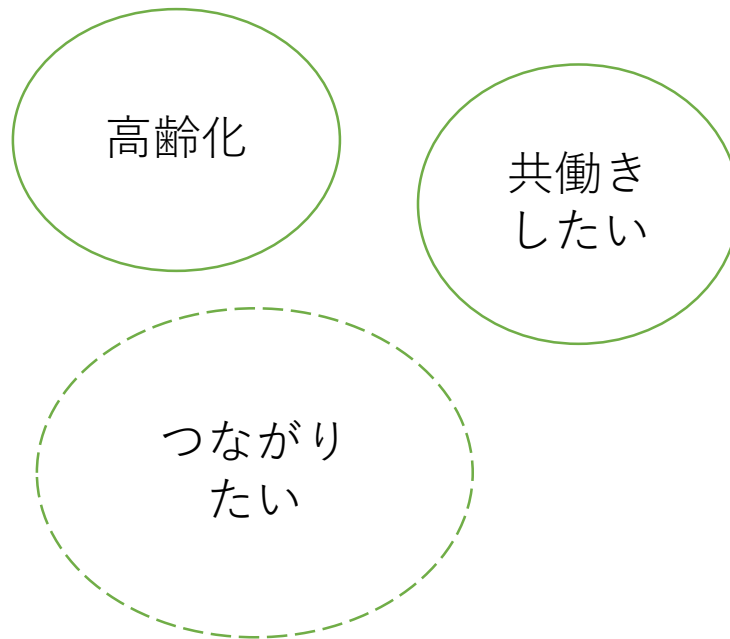
# 人の繋がりをつくる

## 3 世代交流の学習センター

- 子ども、学びをきっかけにしたコミュニティ
- 学童、託児所の役割 + 図書館、研究の拠点
- 従来の学童や子供会にお年寄りにも参加してもらう  
→ 子育てに地域みんなを巻き込む
- 親どうし、子どもどうし、お年寄りどうしのつながり  
→ さらに世代を超えたつながり
- 地域みんなの学びの拠点

### 千葉県の高齢化率

1 御宿町	49.4%
2 鋸南町	45.8%
3 南房総市	44.2%
4 勝浦市	41.7%
5 大多喜町	40.2%



# 子供たちへの地域体験プログラム

○活動内容

- ①都会に住む子供たちに自然とのふれあいの場の提供
- ②特産品を使って料理
- ③地域のお年寄りとの交流

} 空き施設の活用

## 各ベースの特性を生かす →千葉全体のつながり

子供たち

普段できない体験  
非日常  
田舎への愛着、なつかしさ



地域のお年寄り

普段できない体験  
非日常  
生きがい



ベース

魅力を発信  
お互いを尊重  
ベースへの愛着



“ちば”**なら**ではを活かした  
学びの場の提供



全国順位	名称
1位 野菜果物(13) 魚(2)	ねぎ、だいこん、ほうれんそう、さやいんげん、えだまめ、かぶ、マッシュルーム、しゅんぎく、なばな、みつば、パセリ、落花生、日本なしすずき類、このしろ
2位 野菜果物(10) 魚畜産(2)	さつまいも、にんじん、すいか、さといも、とうもろこし、しょうが、ししとう、そらまめ、しろうり、びわ イセエビ、鶏卵
3位 野菜(1) 魚畜産(4)	キャベツ あわび類、さば類、まいわし、豚
4位 野菜(4) 魚(2)	きゅうり、やまのいも、ごぼう、みょうが まかじき、ひらめ
5位 野菜(3) 魚畜産(5)	トマト、ばれいしょ(じゃがいも)、かぼちゃ 生乳、あさり類、かたくちいわし、ちだい・きだい、まあじ

商品：おいしいものは売るほど色々ある

売り手：売りたい気持ちはある 売る手段・人手が足りない

買い手：買いたい気持ちはある 買う手段がない

子供たち：地域の活性化に貢献する機会が少ない

**つながる  
楽しい仕掛け**

ぐるりちば  
トシイン 田 マルシエ

商品：おいしいものは売るほど色々ある

売り手：電車内販売で域内のたくさんのお客さんにつながる

買い手：域内生産の新鮮な商品を一度に色々買える

子供たち：売り子として地域の活性化に貢献できる